

図書館通信

第 2 号
R06.7.19
美和高校
図書部

☆ 星に願いを… 七夕飾り



去る7月7日、七夕でした。織り姫とひこ星、今年逢えたのでしょうか。図書館恒例の七夕飾り、今年もたくさんの短冊がつるされました。

短冊に書いた願いが叶うように夏の夜空を見上げてみましょう。

織り姫（ベガ）、ひこ星（アルタイル）その間を流れる天の川、そして白鳥座のデネブが夏の大きな三角形をつく

っています。

夜空を見上げながら、恋、宇宙、夢など、いろいろな思いを抱きながら、いまの自分を見つめてはいかがですか。

星に願いを…。本の中の世界と重ね合わせながら…。



☆ 朝の読書 静寂、心がリフレッシュできましたか。

期末テストが終わり、1・2年生は「朝の読書」がおこなわれました。落ち着いて読書できましたか。何かと雑音が多い日常で、静寂に包まれた時間を感じることができたのではないのでしょうか。

本に親しむことができましたか。何か、得るものがあったのでは…。知識とともに、広い視野、広い世界を本から感じましょう。

2年生は、「おすすめの本」を各クラスの図書委員が手作りポスターを使って紹介しています。ぜひ、本を選ぶときの参考にしてください。



☆ 総合的な探究の時間、平和学習、文化祭の発表、小論文のヒント、図書館へ。

「総合的な探究の時間」において、進路、平和学習、また各教科においては課題研究等の「探究」が行われています。



「探究」は調べ学習とは違います。テーマについて調べたことを知識として獲得し、さらなる幅広い知識をもとに、仮説を立て、試行・検証を繰り返し、真理を追究する営みです。言い換えれば、答えのないことへの答えを見つけ出すこと、「学問」です。

そんな探究のヒントは図書館の書籍の中にたくさんあります。図書館の本を使って、じっくり探究を楽しみましょう。テーマと違った分野の発見があるかもしれません。過去の遺産(レガシー)が見つかるかもしれません。



☆夏休み読書感想文コンクールについて☆

1・2年生を対象に、夏休みを利用した「読書感想文コンクール」を実施します。夏休み、時間に余裕があると思います。本を読み、その感想をまとめてみましょう。

課題図書は下記の三点ですが、本の選択は自由です。図書館で借りた本、自分で購入した本でも可です。必ず、本を読んで、感想文を書きましょう。

提出は8月19日(月)の全校出校日、担任の先生に提出してください。優秀作には県への出品とともに副賞もあります。

1年生は先日、2年生は昨年度、「総合的な探究の時間」の中で、「読書感想文」について指導を行いました。再度、裏面に、書き方のヒントや注意を載せました。指導を思い出しながら参考にして下さい。



《課題図書》3冊とも図書館にあります。

- ・「宙わたる教室」
伊与原 新 (文藝春秋)
- ・「優等生サバイバル：青春を生き抜く13の法則」
ファン・ヨンミ (評論社)
- ・「私の職場はサバンナです！」
太田ゆか (河出書房新社)



☆夏休み中の図書館の利用について

▷ 第2閲覧室 使用可。空調完備で快適です。◁

夏休み中の図書館の開館日は下記のとおりです。前半、後半ともに午後開館します。自習したい人向けに第2閲覧室も使用できます。空調完備で快適です。図書の閲覧、読書、自習等に図書館をぜひ利用してください。

夏休み特別貸し出しを行っています。特別に「冊数無制限」で貸し出しを行っています。新着図書も入りました。どんどん借りてください。ただし、9月4日には一度返却をお願いします。



【開館】〈前半〉7/22(月)～7/31(水) 13時～16時15分
〈後半〉8/18(木)～8/24(水) 13時～15時



【貸出】冊数の制限はありません。 最終返却日は9/4(水)です

☆新規購入図書 閲覧・貸出 開始しました。



皆さんからの購入希望をもとに新たに購入した本が入りました。手続きが終わり、新着本のコーナーに並んでいます。

購入希望の本がすべて入ったわけではありませんが、一度、見に来てください。以下に、一部を紹介します。

書名	著者名	書名	著者名
兎は薄氷に駆ける	貴志祐介	旅する練習	乗代雄介
組合せ自由自在作り置き弁当おかず	食のスタジオオ編	ぎんなみ商店街の事件簿 / BROTHER編	井上真偽
弓道基本と上達法	福呂淳監修	中国行きのスロウ・ボート	村上春樹
プロの小説家が教えるクリエイターのための語彙力図鑑	秀島迅	ゴールデンカムイ絵から学ぶアイヌ文化	中川裕
選挙運動 150 問 150 答	関口慶太他	きみのお金は誰のため	田内学
むかしむかしあるところに、死体がありました	青柳碧人	三淵嘉子 日本初の女性弁護士	長尾剛
優等生サバイバル: 青春を生き抜く 13 の法則	ファン・ヨンミ	サエズリ図書館のワルツさん 1 2	紅玉いづき
私の職場はサバンナです!	太田ゆか	本を守ろうとする猫の話	夏川草介
世界一わかりやすい筋肉のつながり図鑑	きまたりょう	おしごとそうだんセンター	ヨシタケシンスケ
ChatGPTの全貌	岡嶋裕史	ロバート・オッペンハイマー	藤永茂
宙わたる教室	伊与原新	一線の湖	砥上裕將
大谷翔平を追いかけて一番記者 10 年魂のノート	柳原直之	ビブリア古書堂の事件手帖 IV~扉子たちと継がれる道	三上延
裁判官の爆笑お言葉集	長嶺超輝	板上に咲く	原田マハ
ヒマかつ	日明恩	可燃物	米澤穂信
成瀬は信じた道をいく	宮島未奈	凜として弓を引く	碧野圭
紛争でしたら八田まで 14 卷	田泰弘	英語の発音と綴り	大名力
葉屋のひとりごと 13	日向夏	サクラの守る街	朝倉宏景
心霊探偵八雲 幽霊の定理	神永学	ほぼねこ	R I K U
地図でスッと頭に入る世界の民族と紛争	祝田秀全 監修	愛知の教科書/大人のための地元再発見シリーズ	河合敦監修
コンビニ兄弟	町田そのこ	となりのナースエイド	知念実希人

《 読書感想文の書き方 》



1. 本を選ぶ

- 1) 自分が本当に感動した本、共感した本、視野が広がった本、新たな発見があった本が書きやすい。
- 2) 読者へのメッセージやテーマが分かりやすい作品は、自分の考えを持ちやすい。

2. 書く前の準備

- 1) 読む！とにかく一度最後まで通して読む。
- 2) 繰り返し読む！！「付せん」や「メモ」を活用して、2～3度読もう。初読では分からなかったことが分かったり、新たな発見があったりする。それも感想文のネタになる。
 - ・気になる表現、疑問や興味を持った場面、感動した場面に、付せんを貼りながら読む。
 - ・付せんを貼った箇所について、疑問に思ったことや感じたり考えたりしたことをメモカード（普通の紙をカード状に切ったもの）に記録する。
- 3) 感想文のテーマ（書きたいこと）を決める
 - ・「付せん」を貼ったり、「メモ」を残したりして集めた材料をもとに、なぜ疑問に思ったのか、なぜそこに興味を持ったのか、なぜ感動したのか…など考える。そうすると、感想文のテーマ（書きたいこと）がしぼられてくる。

3. 書くコツ

☆いきなり原稿用紙に書き始めない！

☆文章を書くための手順を守る！

- 1) 材料（「メモ」や「付せん」を貼った部分）を整理する。
 - ①メモカードを並べて、テーマに沿ったあらすじ（テーマに関係ない内容は省略可）をまとめる。
 - ②本の内容の展開に沿って、読んで感じたことや思ったことを思い返す。
- 2) 書く順序、感想文全体の大きな組み立てを考える。
 - ①強く残った感想 2～3点を大切にする。
 - ②すべてのメモカードの内容を感想文に書き切る必要はない。
- 3) 自分の感想や考えたことをメインにして、あらすじと結び付けて書く。
 - ①「書き出し」の例：本の紹介・主人公の紹介・本を読んだきっかけ・本の中の一つの情景・一番心を打たれたところ などから書き出す。
 - ②「中心部分」の例：登場人物と自分を比べて書く。疑問に思ったことを書く。心に強く残った場面について書く。登場人物のせりふや会話について書く。話の結末に注意する。
 - ③「終わり」の例：読み終わってから深く心に残ったことでまとめる。作者と自分の考えの違いを比べてまとめる。これからの自分の生活や生き方につなげてまとめる。
 - ④「題名」：心に残ったことを感想文の題名にする



☆注意点

- 1) 感じたことや思ったことを、できるだけ具体的にはっきりと書く。
- 2) 本の引用部分と自分の感想とがはっきり区別できるように、引用部分は「 」でくる。
- 3) 感想を中心に書く。文章があらすじばかりにならないように注意する。

